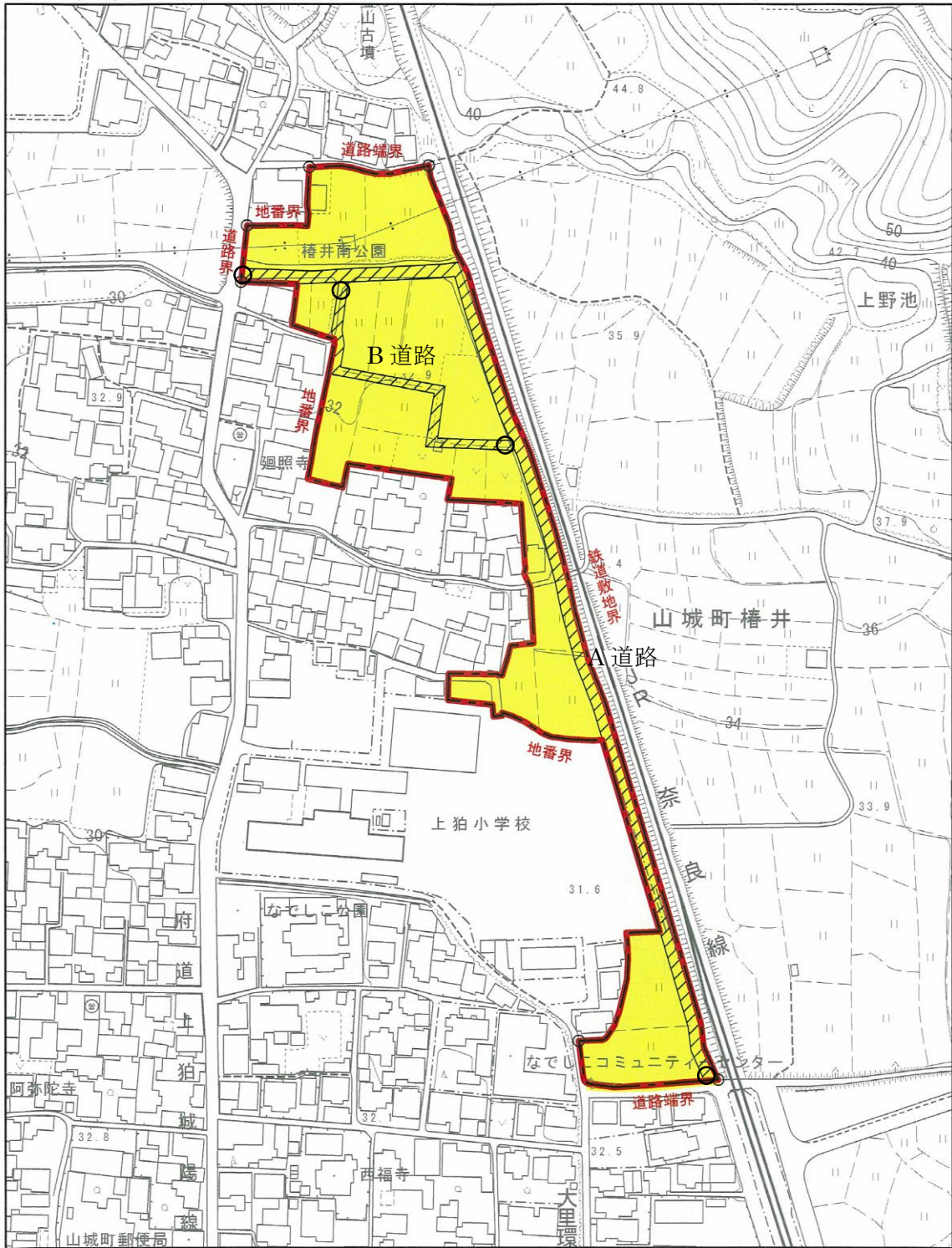


上狛東林・椿井上野地区整備計画


名	称	上狛東林・椿井上野地区計画
位	置	京都府木津川市山城町上狛東林、上狛上野並びに椿井上野、椿井縄手、椿井大將軍の各一部
面	積	約 2.0ha
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	当地区は、JR 上狛駅周辺 1km 以内にある市街地であり、将来の人口増加に対応する住宅地の整備が必要である。 基盤施設が未整備のままスプロール開発が行われないよう計画的な市街地の形成を図る。
	土地利用の方針	新市街地を住宅地とし、遊休地等を利用して道路等の公共施設を整備する。
	地区施設の整備方針	鉄道沿いに幅員 6.0m の道路を新設し、主要区画道路とする。 また、一般区画道路を幅員 4.0m で整備する。
	建築物等の整備の方針	良好な住宅地の整備を図るため、最低宅地規模を定める。
地区整備計画	地区施設の配置及び規模	区画道路： A 道路 — 延長 約 470m ・ 幅員 6m B 道路 — 延長 約 150m ・ 幅員 4m
	建築物等に関する事項 建築物の敷地面積の最低限度	建築物の敷地面積は 120㎡以上とする。

計 画 図

9. 上狛東林・椿井上野地区計画



凡 例	
	地区計画区域
	地区整備計画区域
	地区施設
	指定なし

表示	用途地域
	第一種住居地域 (200/60)

